

エンコーダ

# 多極磁石（磁気スケール）

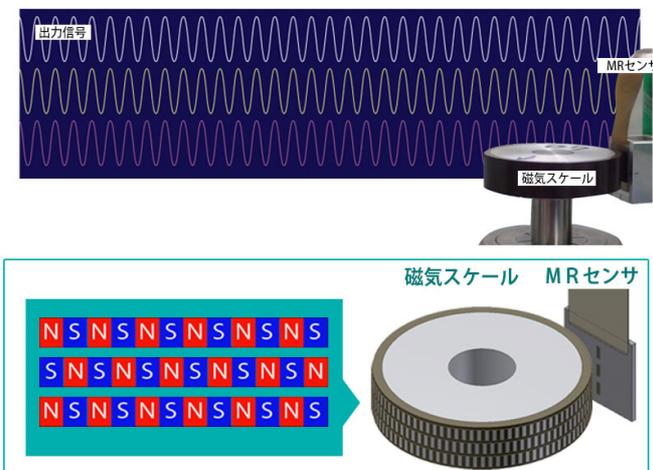


## 【シリーズ紹介】

磁気スケールをMRセンサのような磁電変換素子と組み合わせることで下図の信号が得られます。

この信号をエンコーダに利用することが可能です。

### ■ 使用例



### ■ 特徴

最大ワーク寸法	Φ200mm × 20mm
着磁ピッチ	100μm～1,000μm
単ピッチ精度	0.10%
累積ピッチ精度	0.40%
高調波歪率	2%（2～7次）
アプリケーション	複数トラック、 ピッチ混在の着磁可

詳細についてはご相談下さい。

### ■ 着磁の評価

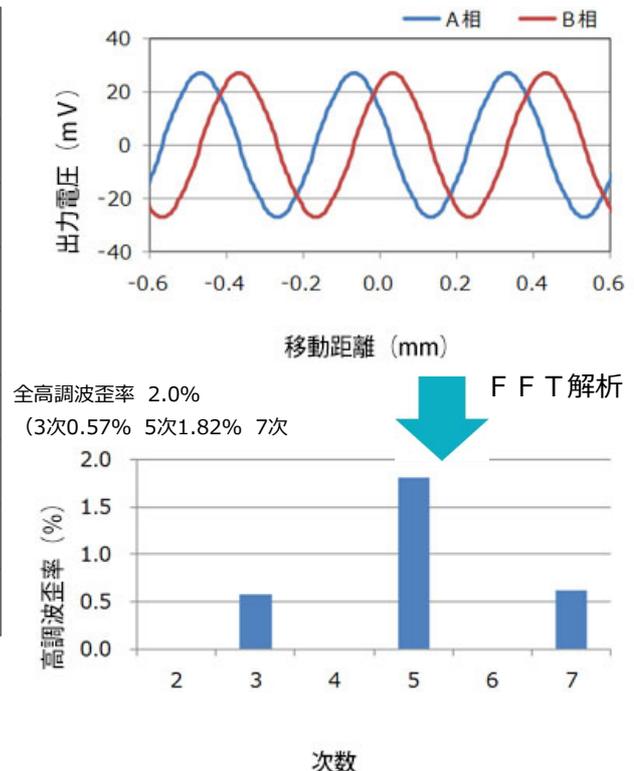
ピッチ精度（単ピッチ、累積ピッチ）

	着磁ピッチ 基準↓	単ピッチ精度 (個々の精度)	累積ピッチ精度 (単ピッチを加算)
1	N S	+0.05%	+0.05%
2	N S	+0.05%	+0.10%
3	N S	-0.05%	+0.05%
4	N S	-0.10%	-0.15%
5	N S	-0.10%	-0.25%
6	N S	-0.05%	-0.30%
7	N S	+0.10%	-0.20%
..	⋮	⋮	⋮

単ピッチ精度……実際のピッチと理論値の差。  
その最大値（絶対値）。

累積ピッチ精度……全域で単ピッチ誤差を累積したときの  
最大値と最小値の差

高調波歪率



### ■ 着磁の評価

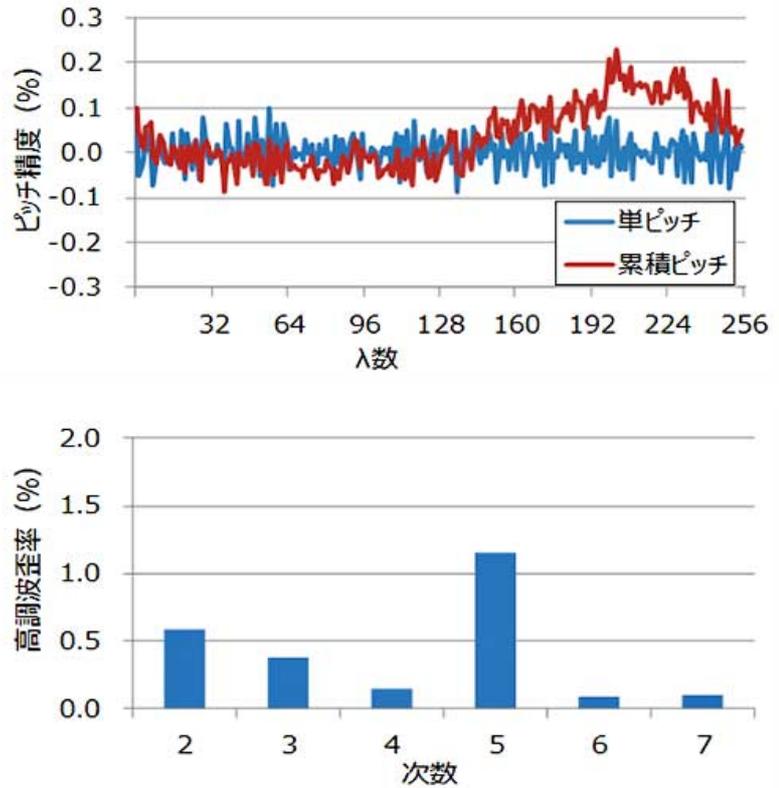
Φ32.6mm軸付、極数512（256λ） 着磁サンプル

単ピッチ精度 **0.10 %**

累積ピッチ精度 **0.32 %**

全高調波歪率 **1.37 %**

}	2次	0.59 %
	3次	0.39 %
	4次	0.15 %
	5次	1.15 %
	6次	0.09 %
	7次	0.10 %



### ■ 使用上の注意

・本製品に過度な温度や強い磁力を加えると特性に影響を及ぼすことがあります